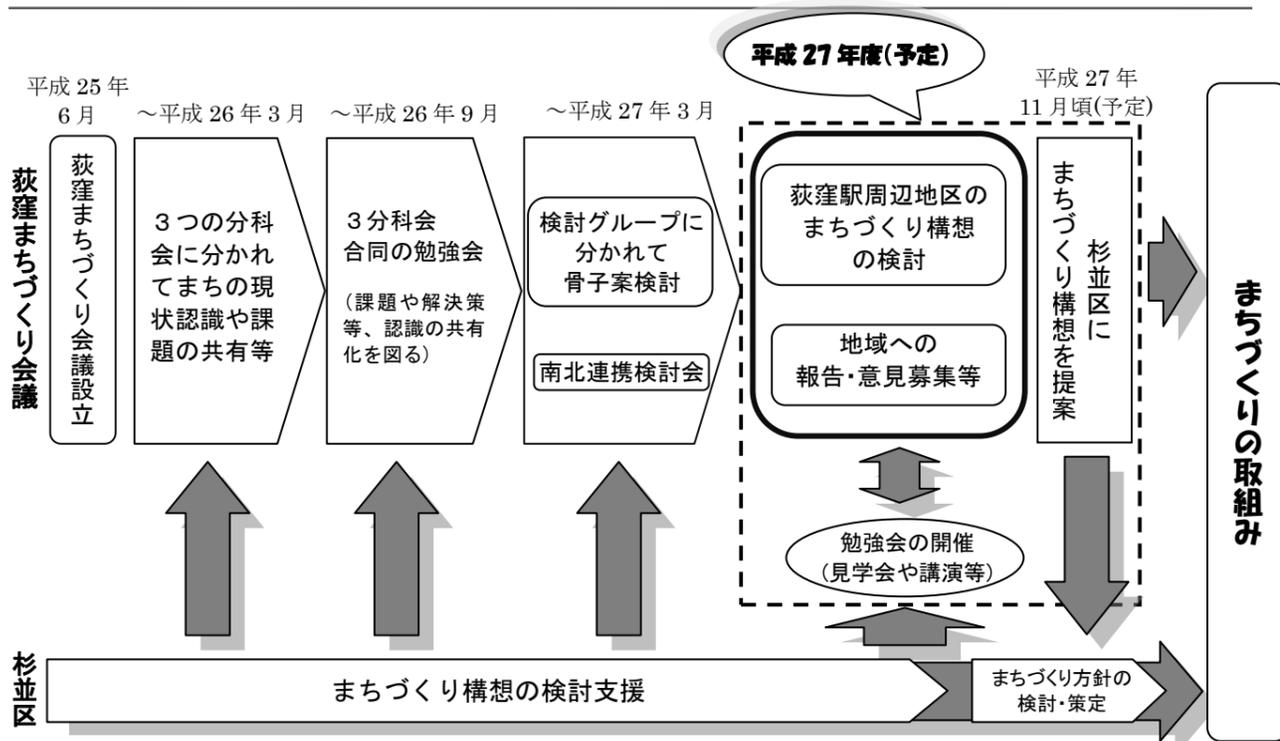


■ 検討の流れと平成 27 年度活動計画



平成 27 年度は、これまで各検討グループ及び南北連携検討会でまとめた骨子案をもとに検討を進め、地域の皆さまの意見等も踏まえながら、本年秋を目標にまちづくり構想を取りまとめていく予定です。

第5回総会にて 新役員が決まりました!

代表	矢澤規充(再)
副代表	江波戸利津子(新)、長田茂(新)、多田正範(再)、長瀬久子(再)、松葉襄(新)
会計	土屋隆一(新)、水島隆明(再)
会計監査	小喜多勇三(再)、斎藤敬子(再)

新たに役員に選出された 4名からひとこと

- 江波戸利津子さん(副代表)
『北の賑わいと南の住環境との釣合を熟考したい』
- 長田茂さん(副代表)
『分科会リガーとしても宜しくお願ひいたします』
- 松葉襄さん(副代表)
『「萩窪らしさ」のまちづくりを願っています』
- 土屋隆一さん(会計)
『今までの知識と経験を活かして頑張ります』

◆萩窪まちづくり会議は開かれた組織です。活動対象とする検討区域にお住まいの方で、参加を希望される方や活動内容に関心のある方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください!

問い合わせ先 〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1
都市整備部 まちづくり推進課 萩窪まちづくり担当
TEL : 03-3312-2111 (内線 3382) FAX : 03-3312-2907

萩窪まちづくり通信

発行 萩窪まちづくり会議

第5号

平成 27 (2015) 年 6 月

萩窪まちづくり会議

第5回総会を開催しました



総会での審議の様子

平成 27 年 4 月 18 日(土)、旧若杉小学校・体育館において、萩窪まちづくり会議第5回総会を開催しました。

今回の総会では、平成 26 年度活動報告及び会計報告・会計監査報告の後、平成 27 年度活動計画(案)と会計予算(案)について審議を行い、いずれも承認されました。

続いて、役員の任期を2年と定めた「萩窪まちづくり会議会則」に基づき、役員改選を行いました。立候補及び推薦により、代表1名、副代表5名、会計2名、会計監査2名、計10名の新役員が選出されました。平成 27 年度活動計画及び新役員については、4ページをご覧ください。

また、萩窪まちづくり通信第4号以降に行った第12~13回分科会及び第2~4回南北連携検討会の様子を2・3ページで紹介しています。

平成 27 年度も引き続き、この「萩窪まちづくり通信」で活動の様子を皆さまにお伝えしてまいります。

役員からひとこと! 【会計】 水島 隆明さん(東京商工会議所杉並支部萩窪ブロック副ブロック長)

衛生病院で生まれ、本天沼に育って41年になります。祖父が事業を萩窪で興し、その事業を継承した会社も来年には70年を迎えます。このまちづくり会議のほかにも、萩窪音楽祭、萩窪地域情報誌 ogibon の発行、萩窪法人会等の地域活動にも参加しております。

自ら、そして会社も地元萩窪の皆さまにお世話になり、育てていただきました。これからの萩窪が住む人にとってより愛され、そしてこれから商売をしたい人、住みたい場所を探している人にとって萩窪がより魅力的に感じられる街にしていきたいと思います。街づくりは一朝一夕にはなされませんが、多くの方の気持ちや思いがこめられる街にしていければと思います。今後も萩窪まちづくり会議を応援いたします。

検討グループごとの活動状況をご報告します！



■6つの主要テーマごとに検討を進め、目標像やまちづくりの方向性などを骨子案としてまとめました！

	安全・安心分科会		にぎわい・活性化分科会		暮らしやすさ・文化・交流分科会	
	道路・交通グループ	防災・防犯グループ	商業環境グループ	コミュニティグループ	居住環境グループ	歴史・文化グループ
<p>第12回分科会</p> <p>■日時：平成27年1月18日(日) 午前10時15分～12時30分</p> <p>■出席者：45人 傍聴者：1人</p>	<p>【目標像】 『人にやさしくて、歩きたくなるまち』</p> <p>【まちづくりの方向性】 ■歩行者の安全性を基本とした道路環境の改善 - 自転車と歩行者の動線分離など歩行者の安全性確保 - 生活道路の交通安全対策の検討 - 駅前自転車の駐輪対策の推進 ■歩行者動線のバリアフリー化 - 安全・快適な歩行者空間の形成 - 無電柱化（電線類の地中化）の促進 - わかりやすい交通誘導の検討</p>	<p>【目標像】 『地域での新たな「知縁」の輪を隣近所で拡げることを中心に、住民自らが主体的に取り組む防災及び防犯まちづくりを推進し、自助・共助・公助による安全・安心な街を目指す』</p> <p>【まちづくりの方向性】 ■防災まちづくり - 地域コミュニティによる防災まちづくり - 隣近所における声掛け・助け合い・救援救護や初期消火活動の実施等 - 地域での防災まちづくりを支える基盤づくり - 震災救援所などの防災機能の更なる向上、狭あい道路の拡幅整備等 ■防犯まちづくり - まちの防犯体制の強化 - 地域ぐるみの通学路の見守り体制の強化、防災パトロールの充実等 - まちの防犯設備の充実 - 街路灯の再整備 等</p>	<p>【目標像】 ◆にぎわいの方向性 - 駅周辺各商店街の地区特性に応じたにぎわいづくり、住宅地とバランスの取れたにぎわいづくり 等 ◆にぎわいづくりを考えるべき区域 - 商業エリアと住宅エリアを区分</p> <p>【まちづくりの方向性】 ■魅力的な商業のにぎわいづくり - 特色ある商業環境づくり - 個性的な魅力ある店舗づくり ■荻窪らしいイベントづくり - 荻窪の魅力をPRし、来街者を増やすイベントの開催 - イベント空間の確保 ■荻窪の魅力を伝える情報発信の強化 - 効果的な情報発信方法の検討・実施 - 情報発信拠点の整備 - 情報発信の主体づくり ■商店街やまちの回遊性の向上 - 歩きやすい商店街づくり - 放射状に広がる商店街間をつなぐ道の活性化 - 回遊性を生み出すための文化施設等の整備の検討</p>	<p>【目標像】 『誰もが気軽に地域情報を得られ、豊かに交流するコミュニティづくり』</p> <p>【まちづくりの方向性】 ■地域活動情報を誰もが気軽に得られる環境づくり - 地域の活動情報の一元化 - 地域の活動情報を得られる場「荻窪案内所」づくり - 誰でも情報を知ることができる仕組みづくり ■地域活動の活性化 - 高齢者の地域活動への参加促進 - 町会活動との連携 ■地域活動の場づくり - 具体的な交流の場づくり：新たな場づくり（コミュニティサロン） - 空き店舗・空き家の活用などによる活動の場づくりの推進 ■地域活動相互の連携促進 - 地域活動相互に連携できる場と機会の充実 - 多様な主体の連携の促進 - 住民・行政・民間企業等との連携</p>	<p>【目標像】 『荻窪らしい 暮らしやすい コンパクトな街へ～エリアごとの特性を活かしたまちづくり～』</p> <p>【まちづくりの方向性】 ■荻窪らしい地区特性に応じた住環境等の整備 - 地区特性に応じた住環境を守り育てるための建築のルールづくり - 多世代が暮らせるまちづくりの推進 - 大田黒公園周辺地区の景観まちづくりの推進～モデル地区としてのまちづくりの推進～ ■オープンスペースの確保と地区特性に応じた道路整備の推進 - 子どもや中高生（青少年）世代をはじめ、多世代が快適に過ごせるコミュニティスペースの確保 - 震災時に避難可能なオープンスペースの確保 - 地区特性に応じた歩行者や生活者の視点に立った道路等の整備推進 ■快適で質の高い緑の空間づくり - 既存の緑の保全と、連続性のある緑の形成 - 地区特性に応じた緑化と親しみのもてる空間の創出</p>	<p>【目標像】 『住民が荻窪を良く知り、発信し、歴史・文化のあるまちを育てる』</p> <p>【まちづくりの方向性】 ■荻窪の歴史・文化の情報発信 - 荻窪の歴史・文化に関する情報の一元化 - 情報提供手段の充実 - 荻窪の歴史・文化の情報発信拠点の整備 ■歴史・文化資源を活かしたまちづくり - 歴史・文化資源の保全 - 歴史・文化資源の総合的なサインの整備 - 歴史・文化資源のマップの作成やガイドの養成 - 歴史・文化資源をめぐるルート of 安全・快適化 ■荻窪の文化を活かした活動やイベントの活性化 - 『音楽のまち荻窪』のアピール - 文化活動の場の充実、マッチングの実施 - 文化活動・イベントの支援の充実 - 住民が荻窪の歴史・文化を知る機会の充実</p>
<p>第13回分科会</p> <p>■日時：平成27年3月7日(土) 午前9時30分～12時00分</p> <p>■出席者：34人</p>						

■課題認識の共有を図ったうえで、実現性を踏まえた取組などについて議論を進め、骨子案として整理しました！

南北連携検討会	
<p>第2回検討会</p> <p>■日時：平成27年1月18日(日) 午後2時～4時</p> <p>■出席者：34人、傍聴者：1人</p>	<p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR線南北の人・自転車等の通行動線を改善・強化する必要がある ・駅利用や乗り換え等における人の動線分離ができていない ・駅前広場機能や人が集まれるオープンスペースが少ない ・JR荻窪駅の安全性を高めるため駅施設を改善する必要がある ・震災時に求められる駅周辺や鉄道空間の役割を考慮する必要がある ・南口・北口それぞれの地域特性を尊重し、活かした駅周辺のまちづくりを進める必要がある <p>【目標像】 『南口・北口それぞれの個性を楽しめるまちへ』</p> <p>【まちづくりの方向性】 ■南北の通行動線の改善・強化 ■駅前広場の充実 ■駅舎等の改良・活用 ■実現に向けた協議体制づくりと調査・検討</p>
<p>第3回検討会</p> <p>■日時：平成27年2月14日(土) 午前10時～12時</p> <p>■出席者：31人、傍聴者：1人</p>	
<p>第4回検討会</p> <p>■日時：平成27年3月7日(土) 午後2時～4時</p> <p>■出席者：22人</p>	



※検討グループ(主要テーマ別)ごとにまとめた骨子案をもとに、今年度、まちづくり構想を取りまとめていきます。

